



趣味は旅行。学生時代から日本各地を訪れているコンピッチャノンさん

Vol.4

実践的な英語を学び、グローバルに活躍したい

コンピッチャノン ピアンナパ (タイ出身)
人文社会科学部法学科 (2022年卒業)
2022年10月より静岡ガス株式会社 勤務

高校3年生の時に、チェンマイで行われた日本留学フェアに参加して、静岡大学への留学を決めました。「日本で就職したいという夢が、ABPなら叶えられるかも」と思ったからです。入学して半年間は日本語の基礎を学ぶプログラムがあり、言葉の心配もありませんでした。留学生も多いので、日本人だけでなく、いろいろな国の友達ができました。

将来、グローバルに活躍できるよう、

英語を猛勉強し、TOEICが790点から960点にアップ。外国語の本を一人一冊読み、プレゼンしてディベートをする国際関係論のゼミにも参加し、英語力を高めました。

ABPのインターンシップを機に、昨年10月、静岡県内の企業に就職し、社員サポートセンターで働いています。将来はタイに関連したプロジェクトに携わることができれば嬉しいです。



チェンマイ料理といえば、「カオソイ」



アジアブリッジプログラム(ABP)は、静岡県とアジア諸国の架け橋として活躍する人材を育成するため、企業や自治体と連携して、静岡大学で学ぶ留学生を応援しています。ご支援いただいている企業の皆様への感謝を込めて、活動をご報告します。



静岡大学では、持続可能な社会の実現を目指し、社会課題に多面的・戦略的にアプローチしています。今回は、日本でも有数の木製家具産地である静岡ならではの身近にある木(樹)を活かす取り組みをご紹介します。



地域の身近な木を活用して家具づくりと森づくりに挑戦 「みぢかな木の家具・モノコトづくり研究所」×「ヨキカグ」プロジェクト

人文社会科学部経済学科 横田 宏樹 准教授

2022年10月に森林や木について分野を超えて研究するための場として「みぢかな木の家具・モノコトづくり研究所」を学内で立ち上げ、静岡市内の林業家・製材・家具職人・デザイナーなどが家具づくりを通して身近な木の価値や魅力を創り出そうと活動する「ヨキカグ」プロジェクトとタッグを



切り株と写真を撮るなど、家具になるまでのストーリーを大事にしています。

組み、多様な森づくりに向けた木の利用のあり方について実践的に研究しています。

森づくりにおける先駆種と言われる木の役割に注目して、天竜演習林に自生するカラスザンショウやネムノキなどで家具を試作り、学内でキャラバン展示を行いました。木や家具というモノを通して、そこに込められた思いや考えといったコトを伝え、森林と人間が再び多様に



演習林スタッフと一緒に木の搬出作業をしました。



1月に人文社会科学部で企画展示をしました。



ヨキカグInstagram

静岡大学未来創成基金寄附者芳名一覧

教育・研究・社会連携を推進する財政基盤を強化するため、平成24年度に創設した基金です。ご寄附をいただきました皆様に、心より御礼申し上げます。

【個人】

Table listing names of individuals who donated to the fund, organized in columns.

(以上 五十音順)

【法人等】

Table listing names of corporations and organizations that donated to the fund.

※ご芳名は、原則令和4年8月1日から令和5年1月31日までの間に寄附いただき、公開についてご承諾いただきました方について掲載しております。なお一部、クレジット等ご入金日により、前掲掲載分に間に合わなかった寄附者の方々もあわせて掲載しております。ご入金が無確認の皆様については、今後、ご入金の確認ができ次第、広報誌に掲載させていただきます。



校友会組織「静岡大学 ゆかりの会」が発足しました。会員募集中です！

在学生・保護者をはじめ、卒業生・企業など静岡大学と「縁(ゆかり)」のある方をつなぐ協力・応援ネットワークです。会員同士もつなぎ、未来創成の輪を広げていきます。

対象 どなたでも入会できます。

活動内容 静岡大学内の最新情報を集約し、メールマガジンで配信します。

- 最新の研究成果
企業や地域との連携
学生や教職員の活躍
セミナーやイベントのご案内

静大生の皆様も是非ご登録ください！



会員登録はこちらから(メールマガジン登録)

今後とも温かいご支援をお願いいたします

未来創成基金へのご寄附は、郵便振替やインターネットからのお申込み(クレジットカード・コンビニ決済等)をご利用いただけます。くわしくはウェブサイトをご覧ください。

静岡大学未来創成基金ウェブサイト

https://www.shizuoka.ac.jp/fund/

静岡大学広報・基金課 基金係 / 電話:054-238-5183 E-mail:kikin@adb.shizuoka.ac.jp

